

●大学改革推進フォーラム 第11回シンポジウム

危機の時代の大学経営2023

# 我が国の高等教育改革の 現在と将来



オンライン  
配信も  
行います

2023年11月15日(水)  
13時～17時45分(開場12時30分)

入場無料

キャンパスプラザ京都 4階第2講義室

【京都市大学のまち交流センター(大学コンソーシアム京都)】

## I 基調講演

我が国の高等教育政策の  
動向

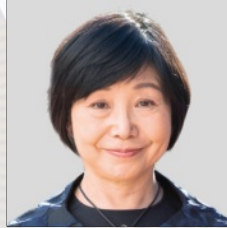


文部科学省高等教育局長  
池田 貴城 氏

## II 事例紹介

日本女子大学の改組改革

日本女子大学  
学長  
篠原 聡子 氏



国立大学改革の先進事例から

～福島の創造的復興の中核拠点形成を目指して～

前金沢大学長、  
福島国際研究教育  
機構(F-REI)理事長  
山崎 光悦 氏



## III 問題提起

法改正を機に、私立大学のガバナ  
ンス改革とその課題

TMI総合法律事務所  
パートナー弁護士  
大河原 遼平 氏



大学運営を牽引する米国大学基金の  
資金運用の基本的考え方

株式会社IBJ  
代表取締役  
松田 裕視 氏



## IV パネルディスカッション

我が国の高等教育改革の  
現在と将来像をめぐって



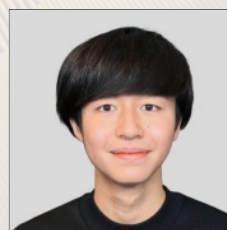
コーディネーター

元日本私立学校振興・共済事業団  
理事長  
河田 悌一 氏

## V 特別プレゼンテーション

Z世代によるZ世代のための  
広報・広告戦略

Fiom合同会社CEO  
竹下 洋平 氏



18:15～  
レセプション  
(名刺交換会)

主催：大学改革推進フォーラム(NPCコーポレーション)

企画運営：大学問題研究所

※2023年9月時点での開催予定内容です、講演者及び演目に関しては、変更する場合がございます、ご了承ください。

## 開催のご挨拶

「グランドデザイン2040（答申）」が出されたのが2018年。その後の社会情勢は、コロナ禍、グローバリズムの段階的崩壊、気候変動の激化、AI技術革新の加速、そして我が国の18歳人口の加速的減少等々、想定外の事例が沸騰しています。

とりわけ、2022年の出生者数が77万人となり、「グランドデザイン」が想定していた2040年の18歳人口の88万人を大きく割り込んだことが、白日の下に明らかになりました。2022年の専門学校を含む高等教育への進学者が79万人でしたから、全員が進学したとしても、定員が2万人過剰になる計算になります。

またDX、GXに対する社会的ニーズが加速的に高まり、総合知を備えた高度な専門人材の育成と国際競争力を有する研究力の高度化が、高等教育すべての分野に課せられた大きな課題となりつつあります。

しかもアフター・コロナの社会が求める新たな社会の中で、グローバル標準の“学位プログラム”を実現し、グローバル社会が要請する人材を育成し、国際競争力を有する研究力を強化しなければならない——というこれまで直面したことのない課題に着実に応えていかなければなりません。

本シンポジウムでは、①激変する社会環境の中で、大学が取り組むべき経営改革、教育力・研究力の強化の方向性に関して、文科省の支援施策の現状と将来展望を文科省高等教育局の池田貴城局長から示唆していただくとともに、②私学大学の視点から大きな改組を進めている日本女子大学の篠原聡子学長、また国立金沢大学の大学改革・競争力強化に向けて先進的に取り組んでこられ、新たに福島から創造的復興の中核拠点を目指す福島国際研究教育機構の山崎光悦理事長、③私学ガバナンスに造詣の深い大河原遼平弁護士、大学の資産運用に深い知見と経験をもつ株式会社代表取締役／松田裕視氏から示唆に富んだ教示をいただきたく願っています。

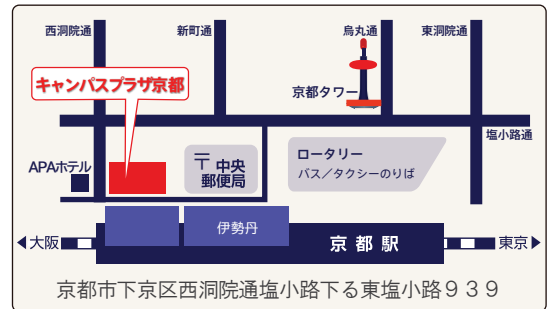
このシンポジウムを機に大学経営の諸課題を明らかにし、大学の「生き残り」戦略の推進の一助に資することができれば望外のことと考え、関西のみならず全国の高等教育関係者の方々に、リアル＆オンラインでのご参加をお願い申し上げます。

大学改革推進フォーラム

## 会場案内・日時

# キャンパスプラザ京都 (京都市大学のまち交流センター) 4階第2講義室

## 2023年11月15日(水) 13:00～17:45 (開場12:30)



我が国の高等教育改革の  
現在と将来

## 第11回 シンポジウム『危機の時代の大学経営2023』参加申込書

シンポジウムに参加ご希望の方は、大学問題研究所のホームページまたはFAXでお申し込みください。会場へのご参加の方は参加証、オンライン参加の方には参加用アドレスをメールにてお送りいたします。

### 大学問題研究所HPから申し込み

大学問題研究所のホームページにもシンポジウムに関する詳細を掲載しています。

 <https://www.ursrch.com>  
大学問題研究所

### オンラインによるハイブリッド開催

オンラインによるハイブリッド開催も行います。遠方の方々にもご覧いただけます。



### お問い合わせ

大学問題研究所 (担当: 谷本)  
Tel: 06-6351-7271  
〒530-0043 大阪市北区天満1-9-19  
株式会社NPCコーポレーション内

### FAXによる申し込み

# 06-6352-7479 FAX.

## 11月9日(木)までにお申し込み下さい。

所属団体・機関名	TEL	—	—		
ご住所 〒	FAX	—	—		
(フリガナ) お名前	部署・役職	E-mail	京都会場参加	セッション参加	オンライン配信
		@	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		@	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		@	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		@	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		@	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

※それぞれ参加ご希望のチェックボックスに☑して下さい。

メールアドレスは京都会場への参加証やオンライン配信のアドレス返信に使用いたしますので、必ずご記入下さい。

### ◎個人情報の取り扱いについて

①本シンポジウムは、大学改革推進フォーラム(株)NPCコーポレーションが主催しています。

②ご提供いただいた個人情報は、本シンポジウム開催に際しての管理・連絡に使用させていただきます。本フォーラムが今後主催する研究活動について、ご案内を送付させていただくことがあります。

③ご提供いただいた個人情報は、委託及び第三者提供を行いません。

④ご提供いただいた個人情報は、開示対象個人情報の利用目的の通知、開示、訂正・追加または削除、利用の停止・消去または第三者への提供の停止(開示等という)に応じます。開示等をお求めの場合は、以下の宛先にお問い合わせ下さい。【お問い合わせ窓口】個人情報保護管理者：(株)NPCコーポレーション総務部部长(TEL.06-6351-7271)

⑤ご記入に当たって、すべての項目にご記入いただくか否かは、任意といたしますが、未記入とされた項目によっては、参加受付ができない場合があります。